

第332回所長会議議事要旨

日 時 令和5年9月6日（水） 15:30～15:45
場 所 管理棟大会議室 + ウェブ会議 (Teams)

出席者

- 【構成員】 山内機構長、足立理事、内丸理事、岡田理事、幅理事、齊藤素粒子原子核研究所長、
小杉物質構造科学研究所長、波戸共通基盤研究施設長、小林 J-PARC センター長（東海キャンパス所長）
- 【オブザーバー】 住吉監事、辻監事
- 【管理局等】 五味田総務部長、山崎財務部長、永木研究協力部長、外山施設部長、幸田参事役、柴沼参事役、
永見主計課長、岡田研究協力課長、佐藤施設企画課長、柴原東海管理課長、日下田福利厚生室長、
岩見外部資金室長ほか

議 事

【1】協議

- (1) 特定有期雇用職員の雇用計画・公募案について（物構研・特別助教1名・中性子）
小杉所長から資料1に基づき説明があり、審議の結果、資料の通り承認された。

【2】報告

- (1) 令和6年度概算要求について
内丸理事及び幅理事から資料2に基づき報告があった。
なお、ミュオンHライン実験棟の新築は既存施設のトリアージとセットで考える必要があるとの文科省の指摘について、トリアージ対象は建設場所と同キャンパスでなく、つくば・東海の両キャンパスを跨いでも良いのかとの質問があり、今回採択された総研大提案による地域中核・特色ある研究大学の連携による施設整備事業の「実験機器開発棟」は、既存スペースの削減対象でなくなったことから、当初予定していたつくばのスペースも活用可との説明があった。
また、今後年末に向けた予算確保に向けた資料作成への協力について、山内機構長よりコメントがあった。

以上